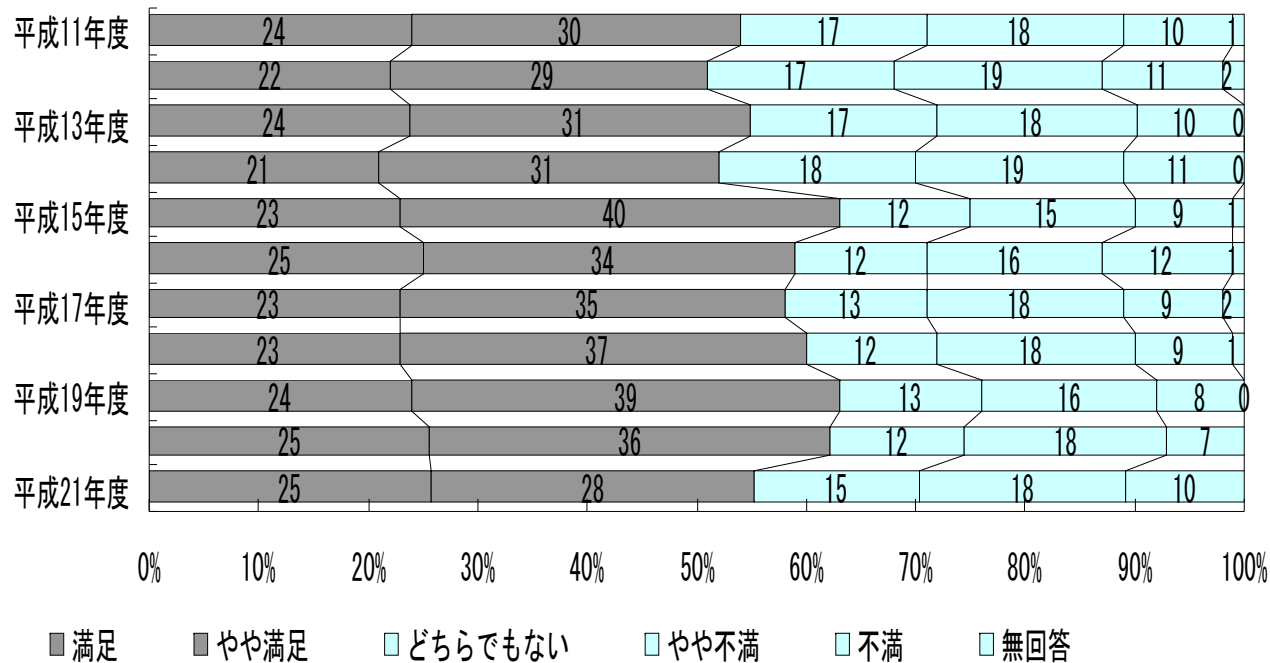


5 環境学習の推進

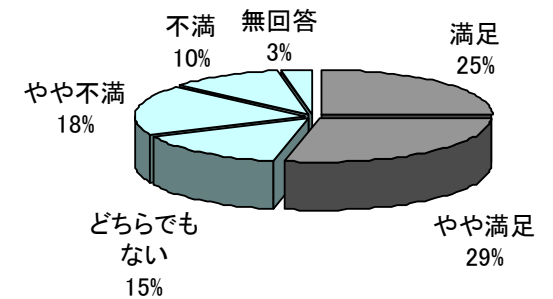
【施策達成目標－居住地の生活環境に関する満足度】

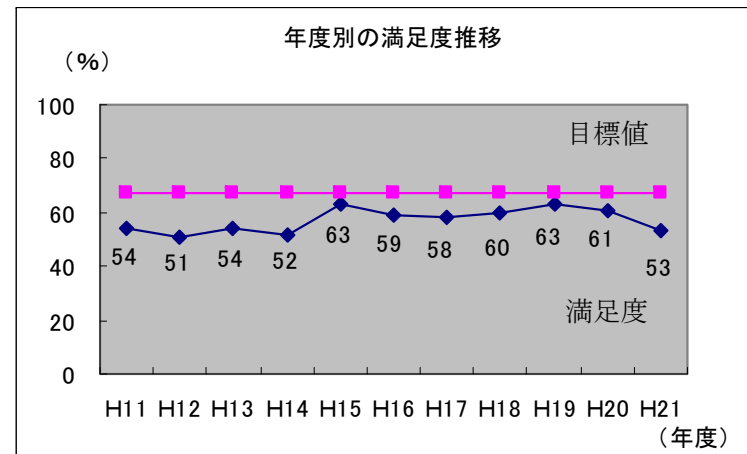
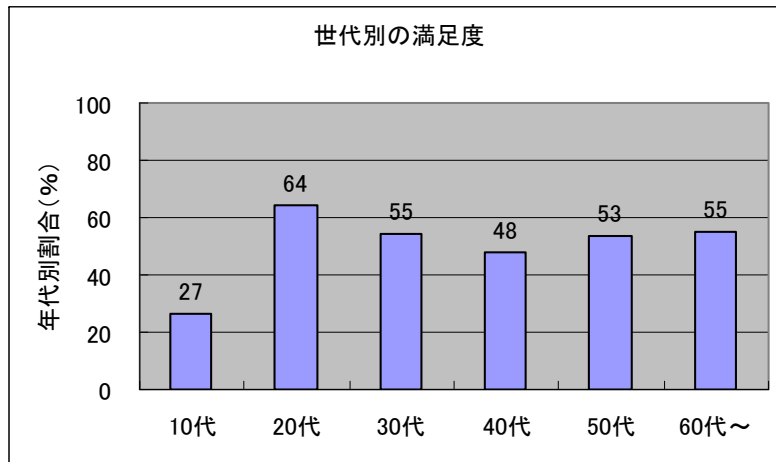
(1) アメニティ目標及び実績値

住民アンケート(無作為抽出)において、身近な生活環境に対する満足度を調査しております。下記の5段階評価の項目の中で、「満足」・「やや満足」と答えた市民の割合を平成 23 年度(2011 年度)において、全体の3分の2(67 パーセント)以上とすることを目指します。



平成 21 年度(2009 年度)の結果





(分析)

市民の居住地(半径200メートル以内)の生活環境に関する満足度は、全体の3分の2以上という目標にはまだ到達していません。平成15年度(2003年度)から概ね60%前後で推移するなかで、今回は昨年より落ち込みました。年代別に見ると、とくに10代の皆さんの満足度が27%と大きく落ち込んでいます。

「どちらでもない」「やや不満」「不満」と答えた方が生活環境で満足しない理由として挙げられているのは、交通量による騒音や道幅の狭さ、街路灯など道路に関すること、ごみ出しのマナー、隣近所でのごみ等の燃焼や家畜による悪臭問題、外国人のマナーの問題等、多岐にわたっております。高齢化する中で感じる交通の不便さも挙げられました。

一方で「満足」「やや満足」の理由として、温暖な気候、自然に恵まれた景観、中山間地では居住空間が適切であり静かであること、市街地では金融機関・店舗・病院等生活に必要な機能が近くにあることが挙げられておりました。

暮らしやすさの指標はそれぞれでありながら、第5次基本構想基本計画に掲げる「ともに支え合い安心、安全に暮らせるまち」の実現に向けて、実現可能な施策を講じていく必要があります。

(2) エコライフ目標及び実績値

住民アンケートにおける5段階評価の項目の中で、「実行している」及び「だいたい実行している」と答えた市民の割合を、平成 23 年度(2011 年度)において以下の数字になることを目指します。

項目	H20 (%)	H21 (%)	H23 目標 (%)	達成状況	前年比(%)
ア ごみを減らす工夫をしている	74	70	81	×	-4
イ 買い物時に買い物袋を持参する	86	91	60	○	5
ウ ごみの分別はきちんとやっている	94	95	98	×	1
エ 環境に配慮した商品を買うようにしている	35	38	60	×	3
オ テレビや電灯はつけっぱなしにしないようにしている	84	80	85	×	-4
カ マイカーは使わずバス、電車などを利用している	14	10	25	×	-4
キ 環境に配慮した生活を積極的にしている	48	47	80	×	-1
ク なるべく自然とふれあうようにしている	32	25	75	×	-7
ケ 水を大切に使うようにしている	77	76	85	×	-1
コ 地域の良い景観づくりに協力している	71	72	67	○	1
サ 油を流しに流さないようにしている	89	90	98	×	1
シ ビニールやプラスチックを燃やさないようにしている	93	94	100	×	1

単位: %

(分析)

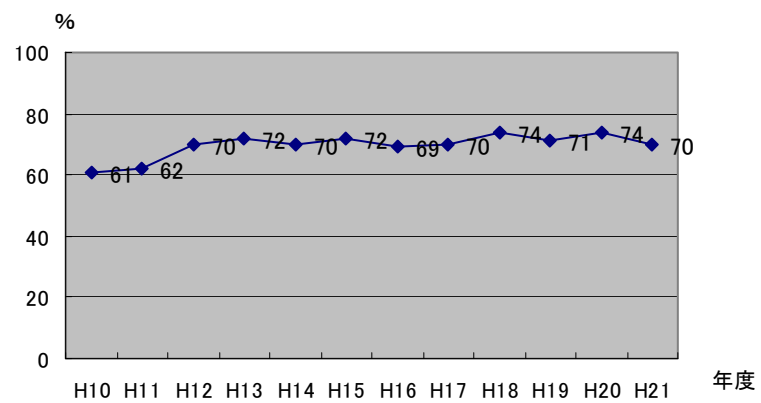
前年と大きく変わるということはありませんでしたが、前年に引き続き、「イ」と「コ」は目標を達成しています。レジ袋有料化(平成21年2月～)と「飯田市景観条例」(平成19年施行)の浸透がその要因と考えられます。

前年比がもっとも落ち込んだ「ク」については、時間に余裕がない、という回答が多く寄せられました。生活の中にゆとりがなくなっていると感じる傾向が強いです。また、車でわざわざ自然豊かなところに行くというもおかしい、との意見もありました。自然に対する知識や経験が乏しくなる中で、生活の中に当たり前にある自然の姿が目にとまりにくくなっていることも原因のひとつと考えられます。

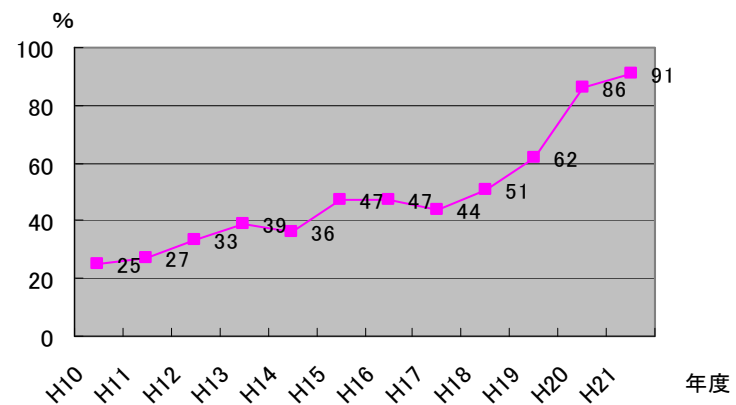
他の項目についても、前年と小差で増減しております。市民の環境意識の平均値として、今後の施策展開への参考になりそうです。

年度別の推移(項目ごと)

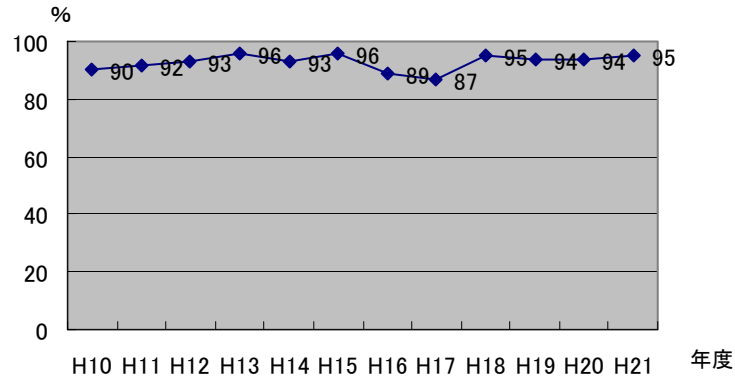
ア ごみを減らす工夫をしている



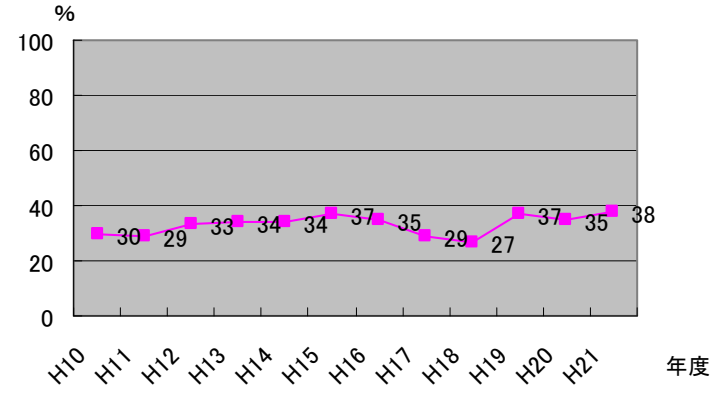
イ 買い物時に買い物袋を持参している



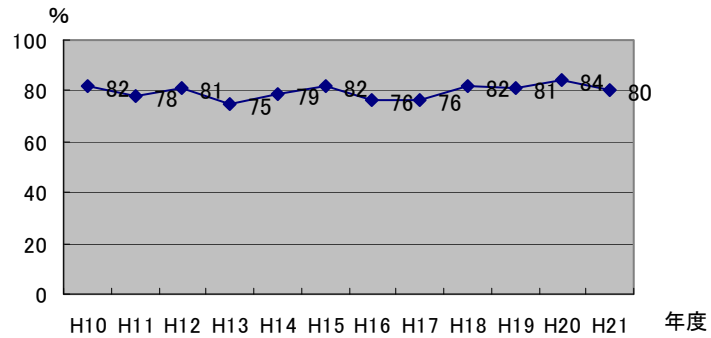
ウ ごみの分別はきちんとやっている



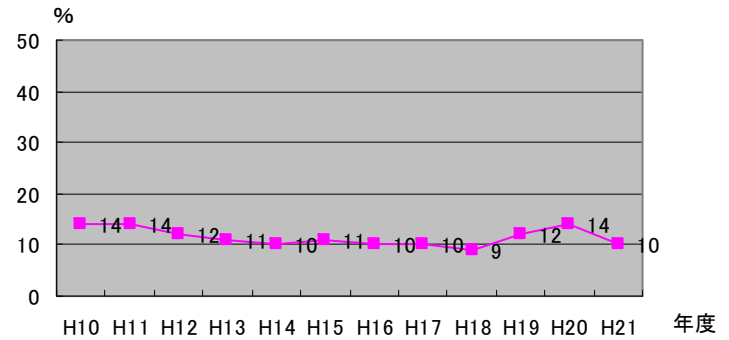
エ 環境に配慮した商品を買うようにしている



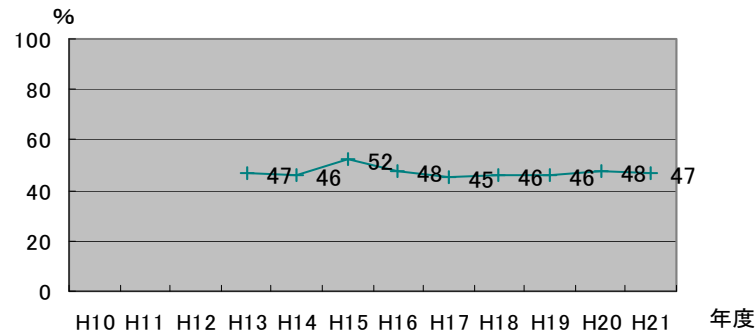
オ テレビや電灯はつけっぱなしにしないようにしている



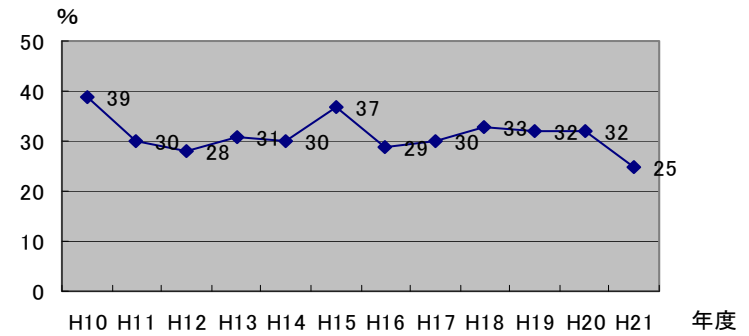
カ マイカーは使わずバス、電車などを利用している



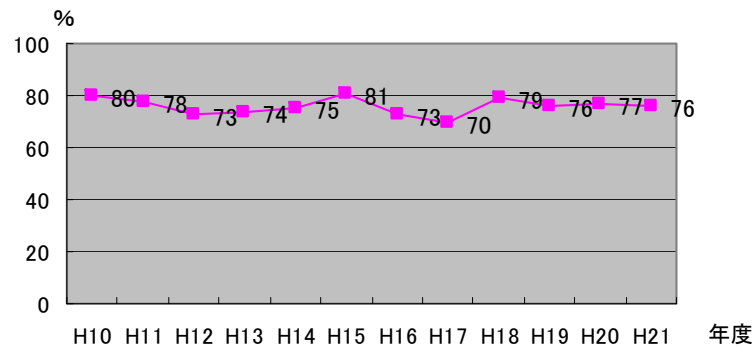
キ 環境に配慮した生活を積極的に行っている



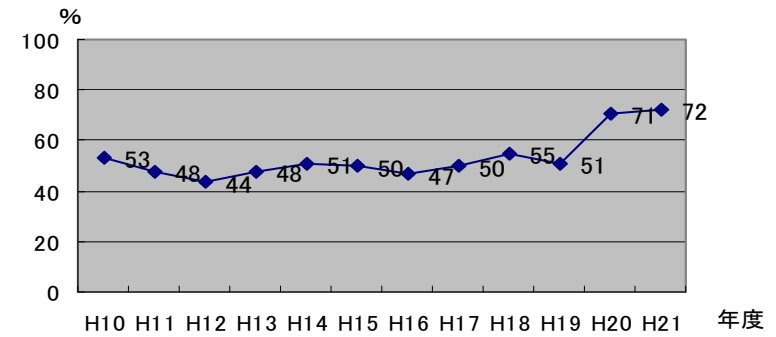
ク なるべく自然とふれあうようにしている



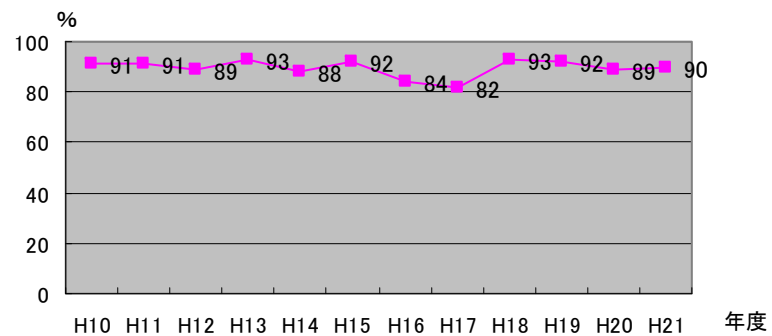
ケ 水を大切に使うようにしている



コ 地域の良い景観づくりに協力している



サ 油を流しに流さないようにしている



シ ビニールやプラスチックを燃やさないようにしている

